

訪問看護ステーションおざき通信

第2号 2019年1月

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。今年も地域の皆様に必要とされるステーションを目指して頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。



★★訪問看護ステーションおざき NEWS★★

- 1、今年1月よりターミナル加算がとれる体制となりました。
- 2、昨年12月21日～サテライト河原が移転しました。
- 3、昨年、おざきアワードで団体賞を頂きました。

言語聴覚士は、飲み込み、言葉、認知機能、高次脳機能のリハビリの専門職です。

○摂食・嚥下

お食事がうまく出来なくなった方に、飲み込みの評価、飲み込む力を強くする体操、喀出訓練、食べ物を使った食べる練習、安全な食形態・食べ方へのアドバイスを行います。

*むせる、飲み込みにくい、食べるとガラガラ痰が絡む、よく肺炎を繰り返す、食べていないのに痰が絡む、口の中が汚い、安全に食べることを維持したい、お楽しみでも少しでも食べたい、何を食べたら安全なのか知りたい、トロミの濃さはどの程度がよいか知りたい…等の方に。

○言語

失語症などで、言葉が出にくい、理解が苦手になったという方に、「話す・書く・読む・聴く」などのコミュニケーション練習を行います。

*言いたい言葉がでにくい、言われたことが正しく理解できない、話す機会が減って話せなくなってきた…等の方に。

○発声・構音

麻痺や廃用、気管切開などにより、話しにくくなった方に、お口の体操や呼吸練習、発声練習、構音練習など、はっきり話す練習を行います。

*呂律が回らない、声のでにくい、伝わらなくて何度も聞き返される、息が続かなくて話すのがつらい…等の方に。

○認知機能

認知機能の低下が気になる方に、脳トレ、記憶練習、作業活動などを通して、認知機能の維持・向上を図ります。

*物忘れが気になる、認知症対策をしたい…等の方に。

○高次脳機能

脳血管障害による高次脳機能障害に対して、記憶力、注意力、思考力、判断力、感情コントロールなどの練習を行います。

*注意散漫で落ち着かない
物事を順序立てて考えられない…等の方に。

*10月から言語聴覚士の訪問を行っています。また、尾崎病院の方では嚥下外来を始めました。食べること、飲み込むことについて心配と思われる方はお気軽にご相談ください。



訪問看護ステーションおざき TEL : (0857) 30-6022

FAX : (0857) 30-6023

E-mail : houmonkango@ozkihp.or.jp <http://www.ozkihp.or.jp/>